資料４

＜ポスター準備の手引きと当日のスケジュール＞

ポスターセッションは、関心のある研究テーマについて、直接発表者と参加者が質疑応答することにより、内容に関する詳細なディスカッションができる有意義な場です。この場を有効に活用できるよう、以下を参考にしてポスターの作成と発表を行ってください。

１．ポスターの作成要領などについて

①研究の目的、背景を「緒言・概要」として、最初の 10 行程度に取り纏めること。

②所属・氏名を記載した横に必ず学年を明記する。（発表者氏名には必ず下線を引く。）

例：鉄鋼大学　大学院工学研究科　鉄 太郎（修士１年）

③次に研究の成果とその結論を簡単にまとめること。

④研究の成果は、次頁の掲示パネル（縦 210cm×横 90cm：縦長）※下図参照※ に合わせ、A0 サイズの用紙へ纏める。

細かく文字だけ記載することは不適当であり、出来るだけ多くのデータ（図表・写真など）を掲載し、そのポイントが判る様に要点を箇条書きした説明文で取り纏めることが望ましい。

⑤ポスターに記載する文字は、3m離れた所からでも判読可能な大きさにする（文字の高さは 20mm 以上）。但し、実験条件などの補足事項は、これより小さくても良い。

２．発表にあたって

①ポスター掲示用の**養生テープ、両面テープ、指し棒**等は、各自ご用意下さい。**画鋲は使用できません。養生テープを下地に貼ってから、両面テープでポスターを貼り付けてください。**

②当日、会場にてポスターセッションの審査を同時に行いますが、審査時間の都合上、評価員の方に対する発表については、プレゼンテーションが **5 分**、質疑応答が **5 分**、合計 **10 分**を目安に発表してください。また、審査の都合上、発表者はポスターの前から離れないよう、注意願います。

③尚、評価員の方は**「評価員の名札」**を着用しています。従って、名札を着用した方が来られた場合は配慮してください。（他の質問者に対応中の場合は、その説明が終了後に評価員に対応してください。）

④参加者がポスターを眺めているだけならば、発表者から積極的に話しかけてください。この時まず、研究の概要から端的に説明し、他の参加者にも聞こえる様、少し大きな声で説明してください。

⑤説明する時は、パネルの前に立ちふさがらずに、質問者に向かって説明してください。尚、**指し棒**は必ず各自用意の上、指し棒を有効に活用して説明してください。

⑥**会場は飲食禁止となっております。**

３．当日のスケジュールについて

■　都合により受付時間に変更が生じた場合は HP 及び発表者へご連絡いたします。

■　詳細は個別にメールにてご案内いたします。

＜スケジュール＞

3 月 12 日（木）

9:00～11:00　受付（**千葉工業大学　新習志野キャンパス　13 号館　食堂棟 3 階　学生 PS 受付」**※で行います。）※受付場所の詳細は後日ご連絡します。

- **時間厳守**です。（この時間内しか受付いたしません。同時にネームカードをお渡しします。）
- 事情により**遅れる場合は必ず事務局（050-5363-6623）へ連絡願います。**
  連絡がない場合は欠席とみなします。

受付後～11:30　ポスターの展示準備

※**11:30 までに昼食を済ませてください。**

※食堂の営業時間は 11：00～14：00、購買の営業時間は 10：00～16：00 です。

※食堂は 9：00～飲食可能な休憩室として利用いただけます。（2 月 13 日追記）

11:30 ～14:30　ポスターセッション発表（11:30～12:00【評価員のみ】、12:00～【一般公開】）

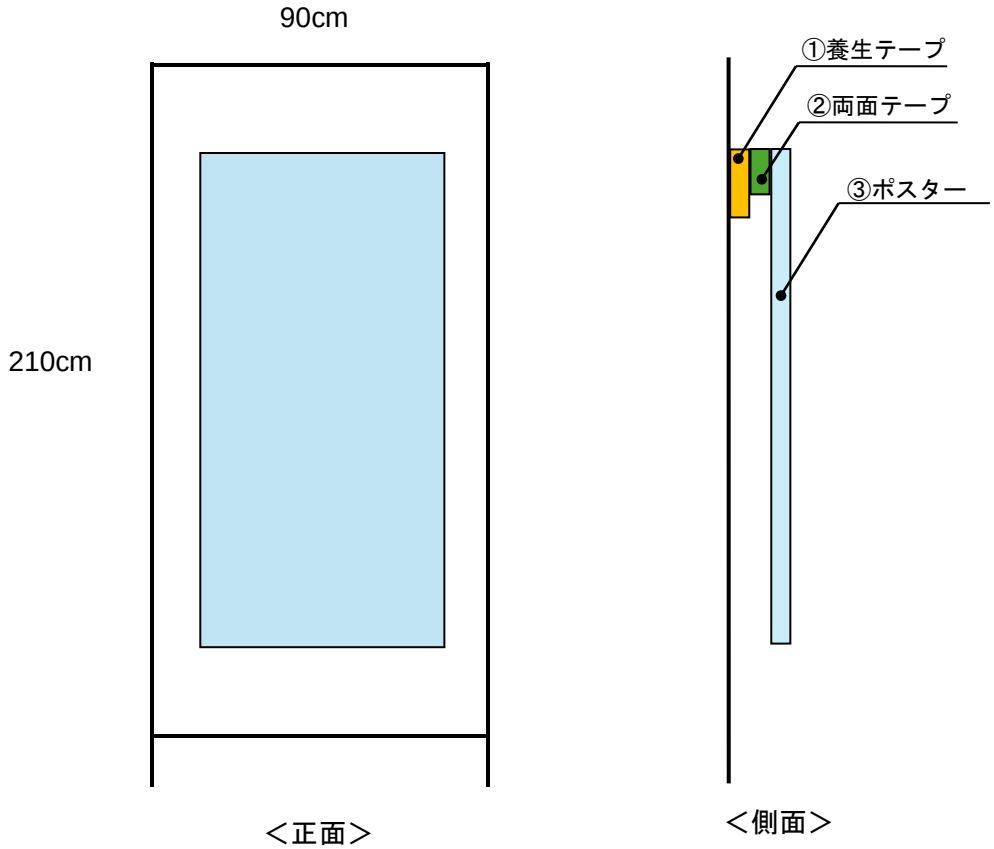
14:30 ～15:00　撤収（ポスター番号のプレートを受付へ返却して下さい。）

17:30 ～19:00　ISIJ ビアパーティー（於：千葉工業大学 13 号館 食堂棟 2 階）※この場で表彰します。

★ *表彰対象*となる場合がありますので、**パーティーには必ず参加してください。**参加費は、*無料*です。
パーティーの参加受付方法については、後日連絡します。

第 191 回春季講演大会（千葉工業大学）でのパネル形態とポスターの貼り方

必ずパネルに養生テープを貼ってから、
その上に両面テープ等でポスターを貼ってください。



＜正面＞　＜側面＞

画鋲使用は厳禁です。

パネルに直接両面テープは貼らないでください。
必ず養生テープを貼った上に両面テープ等で固定してください。